

装置を安全に維持するためには、配線も重要です！

ボイラには配線やケーブルが随所に使用されていますが、日々のメンテナンスやドックでの整備時等には配線の取り外しや再接続を繰り返すこととなります。また経年等によって配線の導通不良、絶縁不良によりボイラの運転にトラブルが生じる可能性があります。トラブルを未然に防ぎ、装置を安全に長く維持していただくためには、配線も定期的な点検、交換が必要です。そこで今回はドックやメンテナンスで事前に準備しておきたい主な6つの箇所の配線についてお知らせします。

<想定される箇所>



水面計周辺の配線



バーナ用電磁弁の配線



点火トランスの配線



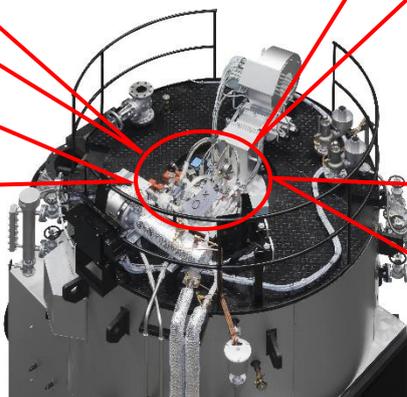
送風機モータの配線



フレームアイの配線



圧力SW、温調器の配線



<配線交換の例>

水面計の配線

補修前



補修後



ご使用中のボイラの配線類を一度点検いただき、変形や劣化が見られましたら、お問い合わせください。
添付の配線チェックシートに船名、機種、機番、該当の部位名と付近の写真を添付の上、担当のフィールドエンジニアもしくは最寄りの弊社営業所までメールでお問い合わせください。必要となる配線部品類一式の御見積を作成させていただきます。

弊社サービスネットワークは下記 URL もしくは QR コードよりご覧いただけます。
<https://www.miuraz.co.jp/product/marine/maintenance/service.html>
ご不明な点がございましたら最寄りの弊社営業所へお問い合わせください。
今後ともご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。
E メールアドレス (アフターサービス): hakuyo_mka@miuraz.co.jp

